

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 退職金引当金の計上基準について

期末における退職金要支給額の100%を計上している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金・定期預金(1年以内)のほか預り金、未払税金等を含めている。

### 2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
運営資産	38,729,828		38,729,828	
退職給付引当資産	16,131,000			16,131,000
減価償却引当資産	2,319,299		2,319,299	
合計	57,180,127	0	41,049,127	16,131,000
流動資産	14,287,387			
その他固定資産	989,970			
流動負債	△ 3,412,117			
固定負債	△ 16,131,000			
正味財産合計額	52,914,367			

### 3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	前期末残高
普通預金	14,071,924	18,788,115
仮払金	215,463	107,475
流動資産合計	14,287,387	18,895,590
預り金	1,342,117	991,079
未払金	2,000,000	2,000,000
未払税金	70,000	70,000
流動負債合計	3,412,117	3,061,079
次期繰越収支差額	10,875,270	15,834,511

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,805,128	1,805,122	6